

# セ ボ ネ

クガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン  
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2014.11 No.127

今月のトピック

特集●

## 伊那の谷・風の学校 ワークキャンプレポート

まちの市民力! ● ここからカフェ  
キラリ世田谷人 ● 松倉美佐子さん



イラストレーション●いわがみ綾子  
イラストレーター。書籍装画、雑誌挿絵、展  
示などで活動中。児童文学好きです。  
<http://a-iwagami.com>

●わたしの世田谷  
中央図書館と教育センターのプラネタリウム。  
たくさんの本とたくさんの星に出会えるここは、  
私にとって日常から一歩だけ離れてリフレッ  
シュできる憩いの場所です。

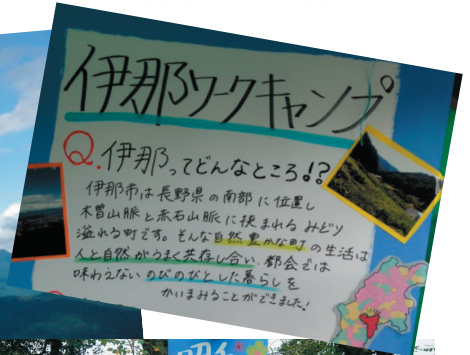
# 伊那の谷・風の学校ワークキャンプレポート

世田谷ボランティアセンターのすぐ近くにある昭和女子大学。大学の特徴のひとつがコミュニティサービスラーニングセンターを中心に展開される「ボランティア活動」です。この夏に行われたボランティア・ワークキャンプに参加した10～20代の若者たちは、長野県伊那市での初体験に「楽しかった！いっぱい学びました！」と目を輝かせます。

彼女たちの所属する団体ENVOのモットーは「Enjoy Volunteer」。まさにボランティアを楽しんだ、というわけです。新鮮な驚きと喜び、そして学びを若い声が伝えてくれます。



杖突峠から見える景色は絶景



雑居まつりで伊那の名産を販売。みんなで記念撮影

## 伊那と世田谷の架け橋に

私たちは8月31日から9月4日まで「伊那の谷・風の学校ワークキャンプ」に行きました。学生ボランティアコーナーとなり、ENVOが中心となり、ENVOに所属していない学内の学生にも呼びかけ、学科も学年も違う自発的に集まった17人で「伊那と世田谷の架け橋になろう」という目標のもと行った活動です。自らの足で伊那の地を歩き、地形や歴史を学び、食・農・子どもの3つをテーマに、5つの活動先でフィールドワークを行いました。

初めて食べた「鹿」、豊富な野菜、いのちを育む農業

食グループは「ざんぎ亭」と「農家食堂こかげ」に分かれました。「ざんぎ亭」では店主の長谷部晃さんが、硬い肉だからと避けられがちな鹿肉を使って鹿料理をつ



囲炉裏端でお手製の鹿骨ラーメンをいただきました

くついています。伊那では、鹿による被害で山が荒らされてしまうため、年3万頭もの鹿を駆除しています。長谷部さんは林業をしています。実際に鹿を初めて食べて、「うまく調理すれば使えるのではないか」と思ったことがきっかけで鹿料理をつくるようになりました。鹿は脂肪が少なく鉄分などミネラルが豊富で注目の健康食材です。最近、新しい料理をつくりだす才能に気づいたという長谷部さんの夢は、「鹿肉の解体施設をつくり、

東京にお店を持つこと」。そして「多くの人に鹿料理を知ってもらい、鹿を食べることが価値になれば」と考えているそうです。伊那の方がたは現状を維持するのではなく、アイデアを形にするための向上心を常に持ち続けているということがわかりました。私たちもその意識を見習い、アンテナを張りめぐらせていろいろなことに興味を持つことが大切だと感じました。

信州高遠藤沢郷にある「農家食堂こかげ」に行ったチームは、ウエイトレスとしてお店のお手伝いをしました。「こかげ」では、毎日採れたての新鮮な野菜を使ったメニューが出されます。代表の藤澤宗子さんは「その日採れたものから御膳につく副菜の内容を決めることもあります」と話します。「こかげ」の経営理念は2つ。清潔であることと、お客様に気持ちよくすごしていただくことです。活動中、野菜を楽しむに初めて訪



スタッフが心を込めてつくった料理をはこびます

れたお客様が、自分の注文したメニューには副菜があまりつかなくて残念だと話していたことがありました。それを耳にした藤澤さんはすぐに厨房に戻り、お皿にたくさん野菜料理を盛りつけ、サービスしました。なぜそこまでするのか聞くと、「来てくださったお客様には必ず満足していただきたい」と藤澤さん。こうしたお客様へのおもてなしの心が、訪れた人をあたたかい気持ちにし、伊那にまた帰ってきたくなる。第二の故郷のような存在になつていくのだと感じました。



お世話になったいきがい農場の方々と  
思い出の一枚

農グループは「かぎろひ屋いきがい農場」で活動をしました。代表の宇野俊輔さんのご自宅にファームステイをさせていただき、畑を守るための柵づくり、トマトやズッキーニなど野菜の収穫のお手伝いをしました。感銘を受けたのが、宇野さんが農業を始めたきっかけについてのお話。フィリピンの自立支援活動に携わり、現地での日本の農業について教える中で、「暮らしを守るのは銃を持つことでなく、畑を持つこと。自分たち

の食料を自分たちで育てることこそが最強の防御なのだ」と宇野さん自身が感じられたそうです。改めて農業は私たちのいのちと深く関わるものだと感じました。

「のびのび」と大勢の中で育まれる子どもたち

子どもグループの活動は「山の遊び舎はらぺこ」と「フリーキッズヴィレッジ」です。「はらぺこ」は「自然の中でのびのびと子どもたちを育みたい」という母親の願いからできた認可外保育施設です。「のびのび」ってなんだろう？ 創立者の小林成親さんの問いにとても考えさせられました。「はらぺこ」では決まったカリキュラムがなく、どう遊ぶかは子どもたちの自由です。虫を捕り、木に登り、葉を触って食べることもします。子どもたちは道端に生えている草花の味を知っているのです。ただ放任しているのではなく、そばでは大人が見



新しい発見を探しに森をお散歩

守っており、子どもたちが大自然の中で自由に発見できる場・環境をつくり出しているのです。都会の保育施設で同様の保育をすることは難しいかもしれません。しかし、人工の遊具を減らす、木々や緑を増やすなどの工夫を凝らし「自然で遊ぶ」「自由に発見すること」ができる環境づくりを行うことが大切なのだと思います。

「フリーキッズヴィレッジ」は、山里での大家族生活という「くらし」を基盤とし、「誰もが心豊かに平和に生きられるように」との、設立者の宇津孝子さんの信念の基に始まりました。不登校・山村留



田んぼの草刈り。かがむと稲で隠れる



一日の終わりには気づきを発表



新鮮な野菜はあっという間に完売

学の児童生徒や海外からのボランティアも受け入れる寄宿生活自然塾です。「血縁にこだわって家族が閉鎖的になるのではなく、みんな育てる、自分を育ててくれる大人がたくさんいる家をつくる」という目標を掲げていることでの生活は、本当に温かいものでした。また、野菜の収穫や草刈り、味噌づくりのお手伝いをする中で感じたことは、無駄なものは一切ないということ。野菜は捨てることがほとんどないので生ごみは出さず、どうしても使えない部分は畑の肥料となります。これは「最低

限のお金さえあれば工夫次第で自然からさまざまなものをいただき、生活できる」ということを子どもたちに知ってほしいという思いで行われています。豊かな自然と温かな人たちに囲まれ、普段の恵みへの感謝を忘れてしまっていることに気づかされました。

### 雑居まつりにもデビュー

活動で学んだこと、感じたことを毎晩のプロデュース会議で話し合いました。会議では、自然を有効活用する知恵や工夫、人びとの地元愛、

人間性などの伊那の魅力が世田谷に伝えるには何をすべきか、また伊那に向けてどのような活動ができるかを考えることを目的としました。五感を使い感じたことを意見交換して、新たな発想が生まれ、学生ならではのユニークな提案が多く出ました。

世田谷に帰ってきて、つなぐの第一歩として、10月に羽根木公園で行われた「雑居まつり」に参加しました。まずは味覚から伊那の魅力を感じてもらおうと、伊那での活動を紹介しながら伊那の野菜やオーガニックのハーブティー、雑穀カレーの販売をし、世田谷のみなさんに伊那の味をお届けしました。私たちは、今後も伊那と世田谷の架け橋になれるよう、伊那の方がたとえ携して活動を続けたいと思っています。この記事を通して少しでも伊那の魅力や私たちの思いが伝わり、みなさんの生活を考えるきっかけとなれたらと思います。夢は広がるばかりです。(寄稿 ENVO有志)



## ここからカフェ

# まちの

# 市民力!!

取材・佐藤 研資

●そこで暮らす  
地域や活動している  
地域と一緒に活動する  
中と一緒を紹介する  
街のちひと団体

プログラムの前半は、藤原歌劇団のきんしたひろこさんによる呼吸法や歌唱を通じた心身のリフレッシュ。後半は3グループ

に分かれ、初対面ながら和やかに会話を楽しみました。

毎月第3土曜日、上北沢ふれあいの家で「ここからカフェ」（以下「カフェ」という、誰でも参加できる集いが開かれています。多彩なゲストを招き、さまざまなプログラムや参加者同士の会話を通じて、心と体の健康を考えようというこの取り組み、スタートから2年を経て、地域にしつかりと定着しています。9月のプログラムに参加して、せたがや福祉サポートセンター代表で、このカフェの運営に携わる光岡明子さんにお話を伺いました。

この日は、若い男性から高齢の女性まで20数名が参加。2時間の

カフェを主催するのは「こころの健康を考える区民会議」。心の健康づくりを推進するため、精神障がい当事者や家族、一般の区民、地域活動団体、世田谷保健所がいつしよになって、心の健康に関する普及啓発や支援活動のあり方について話し合う場として、一昨年発足しました。精神障がい者への偏見や、支援の立ち遅れを改善しようとして、光岡さんや家族会関係者が呼びかけ、誕生したものです。

光岡さんはカフェについて「心の不調を抱える方が気軽に来て、体を動かし、人と会話することで、『ここに来れば心や体がちよつとら

クになる』と感じてもらえれば嬉しいです」と言います。心の不調を抱える方もそうでない方も、誰でも参加できるところが特徴です。当事者や家族だけではなく、地域のさまざまな人が触れ合う場にすることが大切との思いからです。

話し合いのグループにはカウンセラーが配置され、参加者の中にケアを要する方がいた場合には「よかつたら相談していきませんか」と声をかけて話をうかがい、状況によっては医療機関を紹介する、という体制が整えられています。

カフェには多くのボランティアの方が関わっています。光岡さんは他にもさまざまな地域活動を主催しています。それらを支える人材の豊富さに、世田谷はすごいところだ、と感じているそうです。まさに「まちの市民力」が支える「ここからカフェ」。心の不調を感じる方、心の健康づくりに感心のある方、どなたでも気軽に参加してみたいかがでしようか。

「ここからカフェ」毎月第3土曜日 13時～15時 詳しくは P.14

問合せ：せたがや福祉サポートセンター TEL 6407-0086

世田谷保健所 健康推進課 TEL 5432-2947



お話をうかがった

松倉 美佐子 さん  
まつくら みさこ

待ち合わせ場所はビルの2階。大きな荷物をさげ軽々と急な階段を上がる松倉さんは、1934年生まれの80歳。20年間、世田谷区の障がい児運動教室の指導員を続けてきました。

大学を卒業後、都立高校で体育を教えていましたが、育児や夫の転勤などで退職。「子育ては、やり直しがきかないから」と考えてのことでしたが、その後も長男を預けた保育園で運動を指導したり、趣味のテニスを楽しんだり、スポーツはいつも身近にありました。ですから60歳近くになってから友人に誘われて指導員に応募する

や  
せた人が  
キラリ

世田谷を中心に活躍する  
キラリと光る素敵な方がたを  
ご紹介します  
取材●家井 雪子

ことにためらいはありませんでした。学校以外で運動する機会が少ない障がいのある子どもたちに、スポーツを楽

しんでもらおうというこの教室は、区内3カ所の体育館などで週末に行われています。「運動を続けるうちに曲がっていた腰が伸びて活発に動けるようになった子もいました。なにより子どもたちが楽しんでくれるのがうれしかった」という松倉さんですが、子どもたちといっしょに走れなくなったらやめようと決めていたといいます。そして今年3月にリタイアしました。でも、ピンと伸びた背筋、はつらつとしたお話しぶりは、まだまだ現役感いっぱい。その理由は、ほかにも活躍の場があること。運動教室と並行して、手づくりグルー

プの活動も20年間続けてきたのです。子どもたちが喜ぶ手袋人形などをつくってはボランティアサークルに提供したり、イベントで販売して売上を寄付しています。

区の電話訪問サービスも、15年続けています。ひとり暮らしの高齢者に毎月電話をかけて、お元気か見守るボランティアです。また、毎年ひだまり友遊会館で敬老週間の行事のひとつとしておこなわれている、高齢者を対象としたミニ体力測定も松倉さんの提案から始まりました。体育指導員やフラダンスサークルの協力もあり、片足立ちや10m歩行などの記録をとり、今年は92歳の方も参加されたといいます。

長年、多彩なボランティア活動を続ける松倉さん。「私はただの元気おばあちゃん。全部自分の健康につながっているの」と笑いますが、歳を重ねても積極的に社会と関わり、人とつながっていくことの大切さが伝わってきました。

\*沿線別にイベントやボランティア  
情報を入れています。  
詳細はP10～15をご覧ください。

ここからカフェ  
「やさしい二胡の調べ」  
11/15 (土) 13時～15時  
上北沢ふれあいの家 P14

災害ボランティア入門講座  
11/15 (土) 13時～16時半  
モンベル渋谷店 P15

ローバザー  
11/15 (土) 11時～14時  
マイビュロー P14

### ●小田急線沿線

- ☆国立成育医療研究センターのボランティア募集 詳細 P10
- ☆フリースクールのボランティア募集 詳細 P11
- ☆80代男性と囲碁をしてくださる方募集 詳細 P11
- ☆障がいのある人もない人も一緒に活動しよう 詳細 P12
- ☆病気の子どもと家族のための滞在施設 詳細 P12

かし Matto の町があった」  
11/14 (土) 14時～17時55分  
区民会館 P15

発達障がい者支援ボランティア養成講座  
11/6、13、20、12/11 (木)  
14時～16時半、ほかに1日体験あり  
世田谷ボランティアセンター P14

コンサート  
11/15 (土) 14時～17時  
P15

それぞれ自分の「失語症のこと」、  
一緒に話しませんか  
11/15 (土) 10時半～12時  
世田谷ボランティアセンター P13

干し柿づくり教室  
11/9 (日) 10時～15時  
世田谷ボランティアセンター P14

ココカフェ～発達障がいの方、  
ここでゆっくりすごしませんか～  
11/14 (金) 13時～16時  
毎月第2金曜日  
玉川ボランティアビューロー

おたが  
さいが  
さMAP  
AP



# OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

## ● 京王線沿線

- ☆ 求む！小5男子の通級の付き添い 詳細 P11
- ☆ 小学生の男の子に勉強を教えてください方募集 詳細 P11

## ● 世田谷線沿線

- ☆ 障がい児と一緒に過ごして下さる方募集 詳細 P10

**ボランティア運転者講習会**  
11/24 (月・祝) 10時～17時  
11/30 (日) 10時～16時  
総合福祉センター P 15

## ● 東急線沿線

- ☆ お弁当の配達ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ せたがや災害ボランティアセンター運営委員募集 詳細 P10
- ☆ 散歩の付き添いボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 日本語を教えるボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 犬の散歩をして下さる方募集 詳細 P11
- ☆ バザーボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 保育園で経営栄養注入してくれる有償スタッフ募集 詳細 P13

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。  
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。  
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご活用ください。

京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

## ボランティア求む

### 世 障がい児と一緒に過ごしてくださる方募集

「にじのこ」は心身の発達に遅れや偏りのある幼児・学童・成人へのデイサービスと相談支援事業等を行っています。にじのこ赤堤で特別支援学校などに通う子どもたちと放課後を一緒に過ごして下さる方を募集します。子どもたちはクッキングやアート、散歩などを楽しんでいきます。元氣な子どもたちを

- 日時/月曜～金曜のうち、週2～3日程度、①11時～13時、②15時～17時
  - 内容/車または自転車で、①お昼のお弁当の配達。食事サポートセンターだんらん(世田谷区鎌田3-13-1)から出発。
  - ②方のお弁当の配達。ふぎのとう本部(世田谷区上用賀6-19-2)から出発。※自家用車・自転車の使用可。会所有のものもお使いいただけます。
  - 条件/交通費300円支給
  - 問合せ/老人給食協会のふぎのとう 担当 佐野
- TEL 3706-2545  
san@mow.jp

### 東 お弁当の配達ボランティア募集

- 日時/月曜～金曜のうち、週2～3日程度、①11時～13時、②15時～17時
  - 内容/車または自転車で、①お昼のお弁当の配達。食事サポートセンターだんらん(世田谷区鎌田3-13-1)から出発。
  - ②方のお弁当の配達。ふぎのとう本部(世田谷区上用賀6-19-2)から出発。※自家用車・自転車の使用可。会所有のものもお使いいただけます。
  - 条件/交通費300円支給
  - 問合せ/老人給食協会のふぎのとう 担当 佐野
- TEL 3706-2545  
san@mow.jp

### 東 災害から区民のいのちを守る活動に参加しよう せたがや災害ボランティアセンター運営委員募集

大規模災害時に災害ボランティアセンターで中心的役割を担う運営委員を募集します。防災・減災活動の知識や経験、意欲のある人、緊急災害時に活動できる可能性のある人を募集しています。詳細はお問合せください。

- 条件/区内在住・在勤者。月に数回平日夜の会議に積極的に参加できる人。
  - 応募方法/応募申込書を記入の上、提出してください。
  - 締切/11月末日
  - 問合せ/せたがや災害ボランティアセンター 担当 今関
- TEL 5712-5101  
setabor@otagai-sama.or.jp

### 東 散歩の付き添いボランティア募集

等々力にお住まいの80代の女性が、散歩の付き添いを求めています。普段は施設で生活していますが、少しの認知症があり、ひとり外出ができません。足取りも会話もしっかりしている元氣な方です。一緒にのんびり散歩を楽しんでくれる方をお待ちしています。

- 日時/平日の昼間、30～40分程度。月1回から。
  - 条件/ヘルパー有資格者。年齢60代くらいまで。性別不問。交通費支給
  - 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707-3528  
tanador@otagaisana.or.jp

### 小 国立成育医療研究センターのボランティア募集

成育医療研究センターは主に小児が対象の医療機関です。外来ガイド、休日救急のガイド、病棟、シッティング、図書、シヨップ、園芸などを行っています。詳細はホームページをご覧ください。

- 募集説明会/11月13日(木) 13時半～16時
- http://www.nchd.go.jp/

## 小

### フリースクールのボランティア募集

子どもたち・若者の居場所、手づくりの育ちの場として20年運営してきましたが、近年、更にこうした学校外の場の必要が高まってきています。平日の昼間働ける子ども好きの方を求めています。

●内容/子どもたちとのものづくり、料理、スポーツ、音楽、語り合い、おでかけ、イベント、教材づくり、通信の編集管理など。

- 場所/フリースクール僕んち
- 交通/梅ヶ丘駅、東松原駅徒歩10分
- 問合せ/フリースクール僕んち  
TEL 3327・7142

## 東

### 日本語を教えるボランティア募集

地域に暮らす外国人へ日本語を教えるボランティアを募集しています。男女、年齢、資格不問。詳しくはお問合せください。

- ①日時/毎週土曜日10時〜12時
- 場所/奥沢まちづくりセンター
- 交通/目黒線奥沢駅徒歩6分
- 問合せ/JCA玉川 奥沢クラス 担当 田中  
TEL 3722・0275

- ②日時/毎週水曜日10時〜11時
- 場所/世田谷ボランティアセンター
- 交通/三軒茶屋駅徒歩12分
- 問合せ/JCA千歳船橋 水曜日クラス 担当 平野  
090・8452・6629  
FAX 5374・1315  
hiran03160@yahoo.co.jp

## 小

### 80代男性と囲碁をしてくださる方を募集

介護付有料老人ホームに入居している80代男性の囲碁の相手をしていただける方を探しています。コミュニケーションはとれる方です。お気軽にご連絡ください。

●日時/日時はご相談

- 場所/フェリオ成城
- 問合せ/フェリオ成城 担当 木村  
TEL 5429・2451  
kinurat43@kll.co.jp

## 京

### 求む! 小5男子の通級の付き添い

小学5年生の男子が通級に通う際に付き添ってくださる方を探しています。

- 日時/毎週金曜日午後
- 内容/送り:代沢地区の小学校から若林地区の小学校まで(13時出発、13時半到着)
- 迎え:若林地区の小学校から代

## 東

### 犬の散歩をしてくださる方募集

玉川小学校そばにお住まいの方が小型犬を飼っています。家族と思っただけなのですが、事情があつて散歩に連れて行けなくなりまして、この方の代わりに散歩に連れて行ってくれる女性を探しています。犬が好きな方のご協力をお待ちしています!

- 日時/1日20分程度。週2回から。時間帯は応相談。
- 場所/玉川小学校近辺
- 条件/女性。交通費応相談。
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー  
TEL 3707・3528  
tanaborata@otagaisama.or.jp

## 京

### 小学生の男の子に勉強を教えてください

区立の小学校に通う高学年の男の子に勉強を教えてください方を募集します。元気で明るい子です。

が、2年間外国で現地の学校に通っていたため、日本に帰ってきて勉強についていけずに苦労しています。勉強の遅れを取り戻すために、勉強を教えてください方、サポートして下さる方を求めています。

- 日時/火曜日、水曜日の19時〜20時の1時間程度
- 場所/上北沢駅近くの自宅
- 問合せ/世田谷ボランティアビューロー 担当 鈴木  
TEL 5712・5101  
suzuki@otagaisama.or.jp

## ボランティア求む

## 障がいのある人もない人も一緒に活動しよう

『スペースえるぶ』は主に知的障害のある人を対象とした「地域活動支援センターⅢ型事業所」です。音楽、料理、スポーツ、英会話、手話、プール活動（泳げなくてもOK）などさまざまなプログラムと一緒に楽しんでもくれる方を募集しています。毎回参加できなくても都合の良い曜日・時間帯のみでOKです。経験や専門知識などなくとも大丈夫です。障がいある人となない人が「共に」生きることに興味のある方ぜひ！

## 病気の子どもと家族のための滞在施設での活動

病気の治療のために遠方から来るお子さんとそのご家族のための滞在施設で、衛生維持、居室の清掃等を行う活動です。2週間に1回、利用される方が入れ替わり退室した後の居室をお掃除し、その日の午後にチェックインする方のための準備を行います。いつもお家でやっていることがボランティアになります。活動は、慣れている方と一緒にいきますので、初めての方でも安心してご参加頂けます。

- 日時・内容/①火曜は音楽、水曜は料理、木曜はスポーツ、10時～17時、②英会話は金曜17時半～19時半、③手話は火曜17時半～19時半、④プールは第2、第4日曜日9時半～12時（プール内は10時半～11時半）
- 場所/スペースえるぶ教室
- 交通/小田急線狛江駅徒歩15分
- 問合せ/NPOスペースえるぶ担当 堀内  
TEL 3480・2808  
e-rubu@mdpoinne.jp

- 興味のある方はお問い合わせください。
- 日時/隔週火曜日10時～12時
- 場所/成育医療研究センター近く
- 条件/20歳以上の方。活動前にボランティア説明会にご参加ください。
- 問合せ/認定NPO法人ファミリーハウス 担当 植田  
TEL 6206・8037  
jimukyoku@familyhouse.or.jp/  
<http://www.familyhouse.or.jp/>

## 東 バザーボランティアの募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金を世田谷ボランティア協会が行うボランティア活動を推進するためのさまざまなプログラムの運営費用に充てさせていただきます。

毎週火曜日にバザーグループ「でんとうむし」が、ご提供いただいた品物の仕分けや値段付け等を行っています。新メンバーを募集しています。まずは見学からどうぞ。

## 学校をつくる会 定期ボランティア募集

当会は、カンボジアを主な対象国とし、「学校」や「教育」をテーマに活動しています。週1～2日程度、継続的に活動にご協力いただける方を募集します。主な活動は、広報、震災復興活動、チャリティイベント等の業務です。将来の分野にご興味のある方はNGOの実務を体験してみませんか？ 皆さまの貴重な時間やスキルが国際貢献につながります。Adobe Illustrator、Photoshop、ホームページビルダー等をぜひご使用の方は大歓迎です！

- 次回のバザーは11月27日（木）です。前日の準備、バザー当日のボランティアも募集しています。
- 日時/毎週火曜13時～15時
- バザー前日と当日は10時～16時
- 場所/世田谷ボランティアセンター
- 交通/三軒茶屋駅徒歩12分
- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木  
TEL 5712・5101  
setabor@otagai-sama.or.jp

- オリエンテーション/11月5日、11月19日、12月3日、12月17日
- 水曜日 17時～18時（要予約）
- 日時/週1～2回 平日午後、1回3時間程度。
- 場所/港区芝5・26・16読売理工学院ビル6階
- 条件/PC作業可能な方。11月より1か月以上継続できる方。
- 問合せ/認定NPO法人JHP学校をつくる会 担当 田中  
TEL 6435・0812  
pr@jhp.or.jp  
<http://www.jhp.or.jp/>

## 有償スタッフ募集

### 東 保育園で経営栄養注入してくださる方募集

息子は、コルネリア デラング 症候群と診断されました。障害があるなか、幸いにも区立保育園に入園することができましたが、お昼の注入は保育園では対応できず、両親が勤務時間を割いて対応しています。入園時より栄養注入をしてくださる方を探しており、現在ようやく1名の方に週1〜2回来ていただいています。残りの日に来ていただける方を探しています。どなたか、息子に経管注入でお昼にミルクをあけてくださいませんか。(経口は不要)

息子の主な合併症は、発育遅延、四肢欠損、胃ろう、膀胱皮膚ろうです。(てんかん、アレルギー、

吸引、呼吸器は問題ありません) ご協力いただける方、関連情報などをお持ちの方、ご連絡ください。

●内容/4歳の幼児への経営栄養注入(胃ろうから粉ミルクの注入)  
●日時/平日、週1、2回程度から(医療機関等の通院、病欠などの保育園欠席日を除く)  
●屋10時50分〜12時のうち50分程度(注入20分+経過観察30分)

●場所/三宿保育園(三宿2丁目)  
●条件/医療資格者。謝礼1回2000円から応相談(交通費別)  
●問合せ/島田  
090・6054・0796  
ikunaga27@gmail.com

### 講座・その他・募集

#### 着物を集めています

せたがやチャイルドラインではバザーのために着物・羽織・帯・和装小物などを集めています。状態が良ければ新品でなくてもかまいません。

●日時/12月20日まで(月曜・祝日を除く)

●場所/世田谷ボランティアセンターに持ち込み、または宅急便でお送りください。  
●問合せ/せたがやチャイルドライン 担当 宮崎  
TEL 5712・5101

### せたがや福祉区民学会第6回大会 発表事例募集

せたがや福祉区民学会第6回大会が平成27年2月28日(土)駒澤大学にて開催されます。大会での発表事例を募集します。みなさまの日々の実践をぜひ発表してみませんか。

●募集期間/11月14日(金)まで  
●発表内容/世田谷区内での福祉活動(高齢者、「障害者」、「子ども」、「ボランティア」、「健康・スポーツ」、「相談・支えあい」など)に関する研究、実践、調査等に関するもの。

●申込方法/所定の申込用紙にご記入のうえ、学会事務局までメール、FAXまたは郵送でお送りください。

●問合せ/社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 世田谷区福祉人材育成・研修センター  
TEL 5429・3100  
fukushi.jinzai@setagaya.or.jp  
https://www.setagaya-jinzai.jp/

### 東

#### それぞれ自分の「失語症のこと」、一緒に話しませんか？

脳の損傷などの影響で、思っていることを声に出せない失語症。

そのことで、家族や友人とのコミュニケーション、職場の人間関係、仕事の仕方など悩むことが多いと思います。

それぞれ自分の「失語症のこと」を、一緒に話しませんか？

この企画は、失語症があり会社員として働いている30代の女性の方と一緒に企画しています。  
ご参加お待ちしております。

●日時/11月15日(土)10時半〜12時

●場所/世田谷ボランティアセンター

●対象/40代くらいまでの失語症の方、その家族、友人、職場の同僚など失語症に関わる方

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木  
TEL 5712・5101  
suzuki@tagaisama.or.jp

京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

## 講座・その他・募集

### 東 「発達障がい者支援ボランティア養成講座」

「発達障がいのある方と一緒に活動するボランティア養成講座」(全5回)を開講します!

発達障がいのある方の中には、地域のボランティアとして社会参加の場を求めている人がいます。この講座では、社会参加の場としてのボランティア活動と、参加者とともに考えていきます。

「発達障がいのある方の方になりたい」「発達障がいに関心があるけれど、今まできっかけがなかった」「障がいのあるなしにかかわらず、みんなが明るく暮らせる地域にしたい」「新しいことに挑戦してみたい」という方に向け、基礎から学べる講座です。発達障がいを理解し、ボランティア活動への一歩を踏み出してみませんか?

●日時・内容/いずれも木曜日、14時~16時半  
①11月6日(木)「ボランティアって何?」「発達障がい者支援について区を取り組み」

### 東 ②11月13日(木)「発達障がいについて」講師 平雅夫(トボスの会理事)

③11月20日(木)「よい関係づくりのヒント」

④11月21日~12月10日「ふれあい1日体験」

⑤12月11日(木)「活動にむけて」

●参加費/500円

●定員/20名

●場所/世田谷ボランティアセンター

●申込・問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 戸田  
TEL 5712・5101  
TEL 5712・5101  
FAX 3410・3811  
toda@otagaisan.or.jp  
(件名に「障がい者ボラ講座」と明記してください)

●共催/世田谷区

### 小 梅丘ビューローバザー

恒例の梅丘ビューローバザーを開催します! 収益は地域のボランティア活動推進に役立たせていただきます。衣類、食器、雑貨等、掘り出し物多数あり! ぜひお越しください。値付けや当日の販売など、バザーボランティアも募集中です。

### 東 干し柿づくり教室

6回目を迎えた毎年恒例のイベントです。全国から渋柿を取り寄せ、皮をむいて、蜜を編んで、縄に吊るして、1ヶ月で出来上がります。先人の知恵を学びましょう!

●日時/11月9日(日)10時~15時

時(午後からの参加可)

●参加費/ささえる会会員300円、一般500円(要申込)

柿5個のおみやげ付き

●問合せ/世田谷ボランティア協会をささえる会 北嶋・高橋  
TEL 5712・5101

### 京 ここからカフェ

毎月第3土曜日に多彩なゲストスピーカーを招き、こころからだの健康について考える「ここからカフェ」をひらいています。11月は二胡の演奏です。どなたでもお気軽にご参加ください。

●日時/11月15日(土)13時~15時(12時半受付開始)

●場所/上北沢ふれあいの家

●交通/京王線上北沢駅徒歩7分

●参加費/500円

●申込み/申込み不要、直接会場へ。ただし、保育は要事前申込。

●問合せ/せたがや福祉サポートセンター

TEL 6407・0086

世  
上映会「むかしMattoの町があった」

「むかしMattoの町があった」はイタリア精神保健改革の最初の20年を描いた素敵なイタリア映画です。イタリアは長い時間をかけて精神病院を廃止しました。心の病に苦しむ人々にとって、住みやすい地域のサポートとは何かということをごこの町で生活し、働いているみなさんと考え、話し合うキッカケとなればと願っています。

- 日時/11月8日(土) 14時〜17時55分(開場13時)
- 場所/世田谷区民会館2階集会室(世田谷4・21・27)
- 定員/240名(申込み不要)
- 参加費/1000円
- 主催/映画「むかしMattoの町があった」世田谷上映委員会、バザリア映画を上映する180人のMattoの会
- 共催/HANDS世田谷、モト△工房
- 後援/イタリア大使館、世田谷区、世田谷ボランティア協会
- 問合せ/自立生活センターHANDS世田谷  
TEL 5450・2861

小 ボランティア運転者講習会 参加者募集

仲間とともに運転で地域貢献を！

病院に行きたい。買い物に行きたい。友人に会いたい。でも障がいがあったなかなか出られない。そんな方たちの手助けを普通免許で気軽に始めてみませんか？

- 送運者講習会です！
- 日時/11月24日(月・祝) 10時〜17時、11月30日(日) 10時〜16時(両日ともご参加ください)
- 場所/総合福祉センター
- 内容/福祉車両への移乗や車椅子

東 ささえる会 大忘年会

子乗車の方を乗せての運転実習等、座学に実習を交えた実践的な講習です。運転者が必要とする区内のNPO団体もご紹介いたします。(修了後NPO団体に所属して運転者になると交通費程度が支給されます)

- 参加費/区民6500円、区外の方8500円(テキスト代込)
- 条件/要普通免許
- 申込締切/11月20日締切
- 申込み・問合せ/世田谷区福祉移動支援センター「そとでる」  
TEL 5316・6621

災害ボランティア入門講座

もしものときに自分の身の安全を守るため、支援活動を行うために役立つ知識が身につく講座です。個人でできる備えや災害支援に関する一般知識、被災地での注意すべきケガや病気、出発前から活動後までの心構えなどについて学べます。どなたでも参加できます。(参加費無料、要申込)

東 トワエモワ コンサート

ボランテアセンター利用団体、ささえる会のみなさん、どなたでも参加できます。いっしょに交流しましょう。おとせなグループの豚汁、ボラントリーファームの野菜を使った手づくり料理、干し柿の販売などもします。

- 日時/12月6日(土) 17時半〜
- 参加費/ささえる会会員800円、一般1000円(要申込)
- 問合せ/世田谷ボランティア協会をささえる会 北嶋・高橋  
TEL 5712・5101  
sasaruKa@otagaisana.or.jp

東 トワエモワ コンサート

- 日時/12月13日(土) 開場14時 開演15時
- 場所/世田谷区民会館
- 交通/松陰社前駅徒歩5分
- 会費/3000円
- 申込み・問合せ/NPO法人わんぱくクラブ育成会  
TEL 6450・8229  
火・金11時〜17時 FAX兼用

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

### ●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

### ●いのちを大切にするとところ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

### ●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

### ●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)  
\*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

## 拠点は今… 今月のおススメ!

### ◆センター&ビューローより

11月6日から発達障がいのある方と一緒に活動するボランティア養成講座がスタートします。玉川では障がい児を支援するボランティア養成講座を実施中。少しのサポートがあれば助かる人がいます。

### ◆ふらっと&withより

近年になく、長く感じる秋も後半を迎えます。ふらっと、with、これからは、紅葉の便りにアンテナを張り、フットワーク軽く出掛けに行きます。外出付き添いボランティアしませんか。

### ◆チャイルドラインより

チャイルドラインを応援する手づくり品を、世田谷美術館のショップでも販売していただけることになりました。鑑賞の際はぜひ手づくり品にもご注目ください。パッケージデザインもボランティアの力作です。

### ◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

### 編集後記

- 先月号の特集でご紹介した国際ガールズ・デー。その前日10月10日に、女子教育の重要性を訴えてきたマララ・ユスフザイさんがノーベル平和賞を受賞し、世界中の注目が集まりました。これをきっかけに女の子への教育に関心をもち、私たち一人ひとりが行動することが世界を変えていく力になります。
- 先日、昭和女子大学のENVOのみなさんと一緒に、第2回せたがや学生交流会を開催しました。ボランティアに関心のある学生が集まって、熱い議論を交わしました。世田谷の学生は元気です! 次の企画が始まります。お楽しみに!
- 朝晩ひんやりしてきて布団から離れられませんね。おでんや鍋料理が食べたくなります。(み)

- 発行  
社会福祉法人  
世田谷ボランティア協会  
〒154-0002  
世田谷区下馬2-20-14  
TEL 03-5712-5101  
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL  
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ  
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人  
興梠 寛